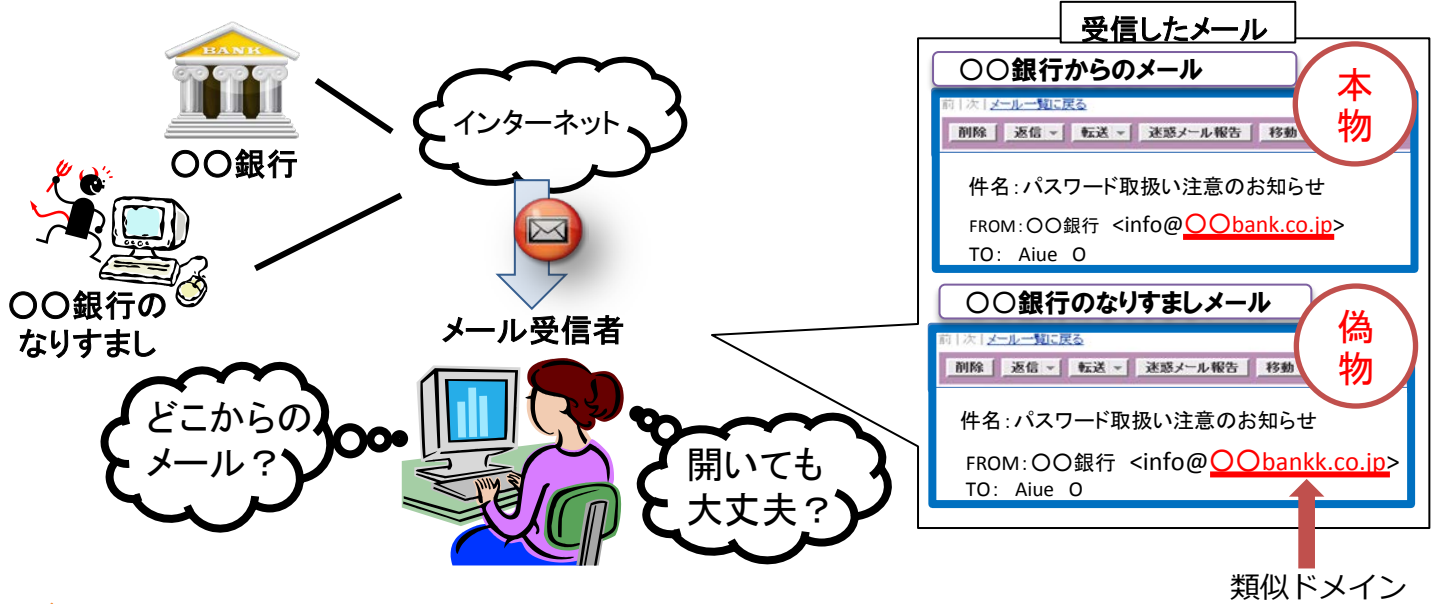


メール受信者の現状

- 企業等からたくさんのメールが送られてきますが、そのメールが本物かどうか判断できない状況です。
- 一番厄介なメールは、送信者名やメールアドレスを本物と見分けがつかない巧妙に作られたメールです。あたかも、本物の企業等がメールを送信したように見せかけています。



解決

安心マークはメール受信者が安心して開くことができるメールを実現します！

安心マークの効果

- POINT1 Webメール一覧に安心マークが表示され、本物メールが一目瞭然。
- POINT2 メールのヘッダエリアにも安心マークと送信者名の表示が可能です。

➡ フィッシング詐欺メール等からあなたのお客様を守ります。

Webメール一覧

表示: [すべて](#) | [未読](#) | [フラグ付き](#)

削除 迷惑メール報告 フラグ 移動

<input type="checkbox"/>	From	件名
<input type="checkbox"/>	××ソフトウェア(株)	×××を発売
<input type="checkbox"/>	×△○党	×△○党のお知らせ
<input type="checkbox"/>	×△(株)	×△のお知らせ
<input type="checkbox"/>	かきくけこ銀行『カキクケコNews』	かきくけこ銀行メール
<input checked="" type="checkbox"/>	○△銀行メールマガジン	○△銀行メールマガジン



安心マークが付くことで偽物メールとの判断が簡単に！

安心マーク無し



削除 返信 転送 迷惑メール報告 移動

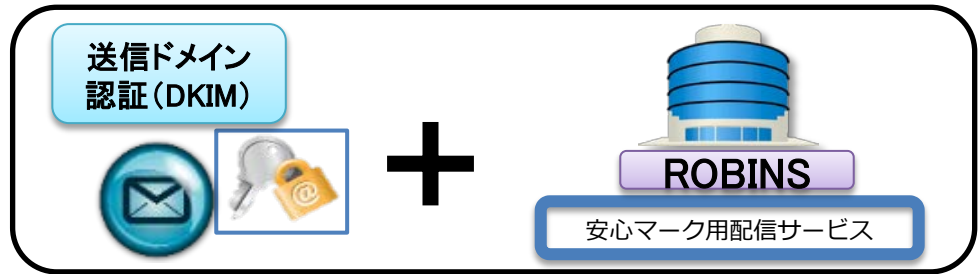
○△銀行メールマガジン
From: ○△銀行メールマガジン <news-letter@mail.○△.jp>
To: あいうえお様

メールは○△銀行より配信されています

安心マークの仕組み

- 送信者のメールアドレスを認証する仕組み（DKIM）とそのドメインが誰であるかの情報を提供するROBINSの仕組みとで実現しています。

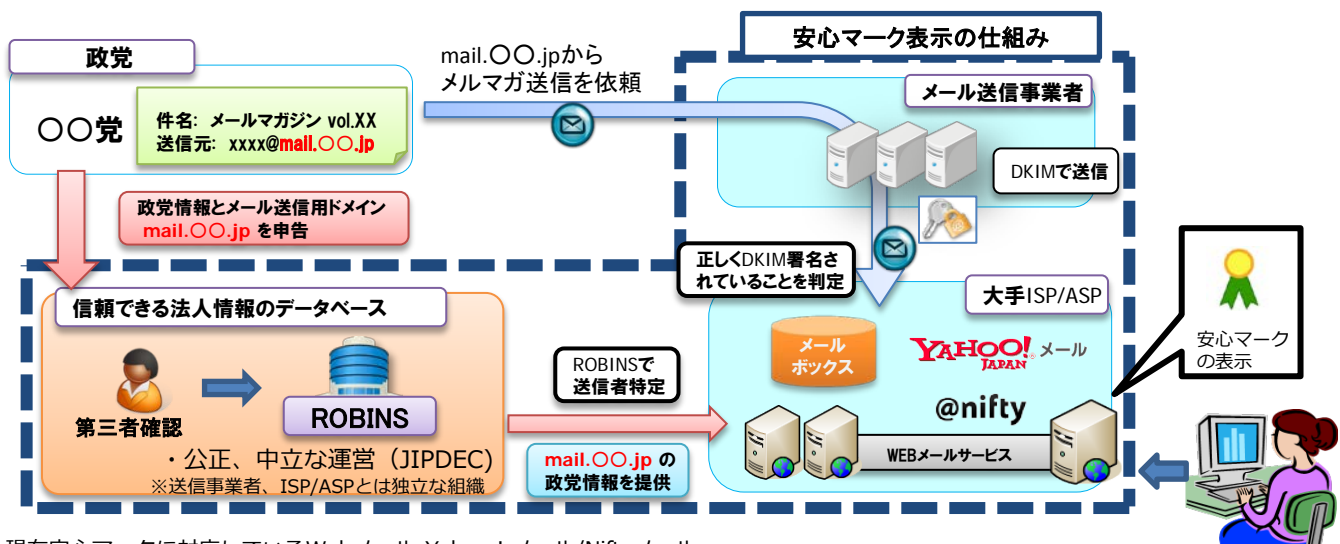
安心マーク



DKIM : DomainKeys Identified Mail

ROBINS : 第三者確認された信頼できる企業情報を提供する基盤

ネット選挙運動で使用された安心マークのシステム概要



・現在安心マークに対応しているWebメール:Yahoo!メール/Niftyメール

安心マークを利用するには

- 安心マークを利用するには以下3点が必要です。

- DKIM署名を付加したメールの送信※1
- サイバー法人台帳ROBINSに貴社の組織情報が正式に掲載され、確認されていること※2
- 安心マーク用配信サービスへの加入

- 安心マークは、既に政党のメルマガで利用が始まっていますが、金融機関、自治体、商工会議所などの準公的機関等に対象を拡大し、その後上場企業から更に一般企業へも順次利用できるようにしていく予定です。

※1 主要なプロバイダはほぼDKIMに対応しておりますが、貴社のメールが対応しているかご不明な場合は、ご利用のメール送信事業者にお問合せ下さい。
※2 詳細は、下記のお問合せ先Webサイトをご覧ください

安心マークとサイバー法人台帳ROBINSのお問い合わせ先

JIPDEC ROBINSプロジェクト推進室(事務局)

E-mail : robins@tower.jipdec.or.jp

URL : <http://robins-cbr.jipdec.or.jp/>

サイバー法人台帳ROBINS検索サイト

URL : <https://robins.jipdec.or.jp/>